

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【ホームページに公開されている各建屋滞留水移送ライン近傍線量率データの単位間違いについて】 ホームページに公開されている各建屋滞留水移送ライン近傍線量率データと現場表示の単位に相違があることを確認。 原因は、滞留水移送配管に設置してある放射線モニタの取替により、線量率の単位が「mSv/h」から「μSv/h」に変更となったが、ホームページに公開されている線量率の単位変更を失念したため、当該データを修正し、公開データを差し替え予定。 今後、対策を検討予定。	G II	7月11日
2	【既設多核種除去設備(A)前処理設備クロスフローフィルタ(A)の循環配管排水弁からの漏れについて】 既設多核種除去設備(A)前処理設備クロスフローフィルタ(A)の循環配管排水弁が全閉にも関わらず、その先の閉止栓より5秒に1滴の漏れを確認。 当該閉止栓の増し締めを実施し、漏れの停止を確認。 今後、当該閉止栓を閉止フランジへ変更し、当該排水弁を点検・修理予定。	G II	7月11日
3	【既設多核種除去設備(A)共沈タンク(A)苛性ソーダ供給弁のフランジ部からの析出について】 既設多核種除去設備(A)共沈タンク(A)苛性ソーダ供給弁のフランジ部に苛性ソーダの析出を確認。 当該弁の出入口フランジおよび軸封部ににじみと緩みが確認されたため、増し締めを実施し、にじみ(苛性ソーダの析出)の停止を確認。	G III	7月9日
4	【5号機非常用ディーゼル発電機(A)燃料移送ポンプ電動機の芯ズレについて】 5号機非常用ディーゼル発電機(A)燃料移送ポンプ電動機の点検において、ポンプと電動機間の芯ズレを確認。 当該ポンプおよび電動機の基礎を確認したところ、基礎固定部にヒビを確認。 5号機非常用ディーゼル発電機(A)の燃料タンクは、5号機非常用ディーゼル発電機(B)の燃料移送ポンプで燃料移送が可能。 今後、当該基礎固定部を修理予定。	G III	7月11日
5	【放射線測定データのホームページ公開における測定記録名称の誤りについて】 測定記録名称を「管理区域及び管理対象区域の区域区分変更に係る測定記録」とすべきところ「建屋内及び建屋周辺、構内測定記録」とし、測定記録がホームページへ公開されたことを確認。 翌日、ホームページ公開データの測定記録名称を差し替え済み。 今後、対策を検討予定。	G III	7月10日